

第 84 回 番組審議会 議事録

開催日時：平成 28 年 2 月に郵送にて開催

1) 出席委員（総数 7 名・出席数 6 名／欠席数 1 名）

小島香代子／塚田知宏／山田浩昭／田中健作／塚本明子／弓場美奈

2) 審議番組の内容

<番組タイトル> 『竹本孝之の Song for TOMORROW』

<パーソナリティ> 竹本孝之

<放送日時> 平成 28 年 2 月 7 日（日）18：00 - 18：30

<番組概要>

竹本孝之が日々の出来事や自身の音楽活動について、リスナーのメッセージとともにお送りする 30 分のトーク音楽番組。東京の調布 FM 制作で全国のコミュニティ放送にも配信している。

3) 審議の内容

【小島委員】

- ・竹本氏はトークの達人ですね。何回聴いても楽しく聴けました。リズムカルなしゃべりで、まるで落語を聴いているような感じでした。
- ・30分があっという間でした。
- ・放送時間も、夕方の帰宅時間帯で、1日の疲れを癒してくれるようなトークがピッタリだと思います。
- ・エフエムとよたにはないタイプの番組でとても良いと思います。

【塚田委員】

- ・パーソナリティ本人のことは良く知らないが、楽しく聴くことができた。
- ・実際の放送日とタイムラグがあり、話している内容に違和感があるのが残念。
- ・番組実施の背景にある時差放送のメリットよりもデメリットの方が大きいように感じた。

【山田委員】

- ・昔のアイドルであった竹本孝之さんはドラマなどを見ていた記憶があり、懐かしく番組を聴きました。
- ・声は年齢相応であるものの、話の内容は多岐に渡っていて、女性パーソナリティとの掛け合いも楽しく聴けました。
- ・話す内容も、季節を感じるものや、昔のおもちゃの話など、「そうだよね」と思わせられるものでした。
- ・この番組は、竹本さんはもちろんですが、女性パーソナリティが竹本さんの話をよく引き出していて、彼女の力も大きいと感じました。

【田中委員】

- ・テンポあるトークで、聴かせる番組だと感じました。
- ・全国で時差あり放送が展開されていると思うので、番組導入部分の時事ネタの言い回しを工夫すると聴く側は違和感がないかもしれません。

【塚本委員】

- ・滑舌が悪く、聴き取りにくく感じた。
- ・せっかくの冠番組なのに、自身の名前がはっきりしないのはもったいない。
- ・恵方巻きのトークは切り口がいろいろあって聴きごたえがあったが、もう少し短くまとめても良いと感じた。
- ・メッセージも多いようなので、もう少しメッセージを紹介することと、最低もう1曲は流す構成を検討してはどうか。

【弓場委員】

- ・話の内容が難しいわけではないのですが、話題が急にとんだりするので集中して聴いていないとよくわからなくなる。
- ・自己紹介で話していた「間」についてのトークはあまり気分がよくないものだった。とりあえず自己紹介をしっかりした上で話して欲しい。
- ・声とトーク力は個性的でインパクトがあり、とても素晴らしいと思いました。

以上